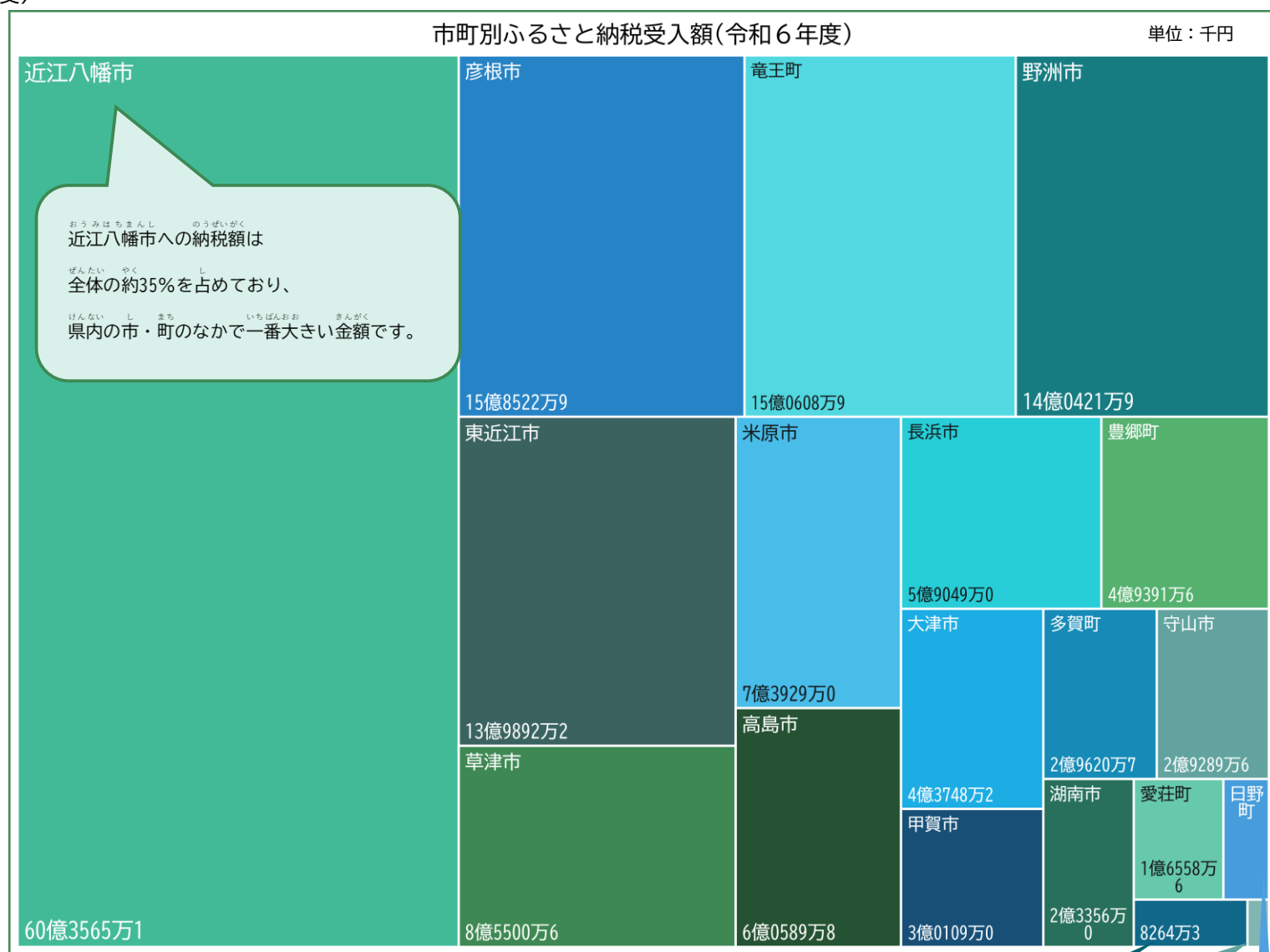


市町別ふるさと納税受入額(令和6年度)

	金額 (千円)	件数 (件)
おおつし 大津市	4億3748万2	1万4539
ひこねし 彦根市	15億8522万9	4万1169
ながはまし 長浜市	5億9049万0	2万1956
おうみはちまんし 近江八幡市	60億3565万1	18万4537
くさつし 草津市	8億5500万6	1万9124
もりやまし 守山市	2億9289万6	1万3237
りっとうし 栗東市	8264万3	3331
こうかし 甲賀市	3億0109万0	9105
やずし 野洲市	14億0421万9	1万4380
こなんし 湖南市	2億3356万0	6460
たかしまし 高島市	6億0589万8	1万1091
ひがしおうみし 東近江市	13億9892万2	1万6570
まいばらし 米原市	7億3929万0	7184
ひのちやう 日野町	8459万2	2320
りゅうおうちやう 竜王町	15億0608万9	11万5253
あいしやうちやう 愛荘町	1億6558万6	6108
とよさちやう 豊郷町	4億9391万6	1万6776
こうらちやう 甲良町	1550万5	386
たがちやう 多賀町	2億9620万7	9654
しちやう 市町計	171億2427万1	51万3180



多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育など様々な住民サービスを受けて育つけど、進学や就職をきっかけに、生活の場を都会に移してそこで税金を納め始める、ということが多いんだ。



その結果、都会の自治体には税金が入るけどふるさとの自治体には税金が入らないんだ。

そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとにいくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか。」という問題提起から、ふるさと納税が生まれたんだ。

栗東市

甲良町  
1550万5

8459万  
2